



試験所 認定証

認定番号 RTL03560

機 関 名 称 : 一般財団法人 日本穀物検定協会

所 在 地 : 東京都中央区日本橋兜町 15-6

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに試験所として認定します。

適 用 基 準 : JIS Q 17025:2018 (ISO/IEC 17025:2017)

認 定 範 囲 : 食品・医薬品試験 (附属書による。)

事 業 所 : 附属書による。

有 効 期 限 : 2028 年 9 月 30 日

改定日 2025 年 11 月 13 日

更新日 2024 年 10 月 1 日

初回認定日 2012 年 9 月 4 日

公益財団法人

日本適合性認定協会

理事長

三 木 幸 信



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(1/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 東京分析センター
〒	135-0043
所在地	東京都江東区塩浜 1-2-1
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	☒ 恒久的施設で行う試験 ☐ 現地試験

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1/A2/A4
対象品目	食品・飼料・肥料／添加物／水

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B17.1 放射能測定	Cs-134、 Cs-137	試験対象品目：A1（食品、乳児用食品、牛乳）、A2（食品添加物）、A4（飲料水） 食品中の放射性セシウム検査法 (平成 24 年 3 月 15 日 厚生労働省 食安発 03 15 第 5 号 別添) SOP：放射能検査実施標準作業書(ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法) [東 C 分- (未)003-001]
	I-131	試験対象品目：A1（食品） 緊急時における食品の放射能測定マニュアル (平成 14 年 3 月 厚生労働省) 第 2 章 食品中の放射能の核種分析法 2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法 SOP：放射能検査実施標準作業書(ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法) [東 C 分- (未)003-001]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(2/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	I-131、 Cs-134、 Cs-137	試験対象品目：A1（飼料、肥料）、A2（飼料添加物） ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリ（放射能測定法シリーズ 7） （原子力規制庁監視情報課） 緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリのための試料前処理法 （放射能測定法シリーズ 24） （原子力規制庁監視情報課） SOP：放射能検査実施標準作業書（ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法）[東 C 分-（未）003-001]

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.12.1
対象品目	米穀、麦類

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B12 誘導結合 プラズマ質量分析法 ICP/MS	総クロム、 総ヒ素、 カドミウム、 鉛、 総水銀 定量下限 Cr：0.1 mg/kg As・Cd・Hg・Pb：0.01 mg/kg	米（玄米及び精米）のカドミウム試験法（平成 22 年 4 月 8 日厚生労働省通知食安発 0408 第 2 号別紙）：一部変更（測定元素を拡大、定量範囲変更及び分析操作を修正） SOP：ICP-MS による有害金属一斉分析検査実施標準作業書[東 C 分-（未）002-003]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(3/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.11.3
対象品目	穀物類

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B8 高速液体クロマト グラフ質量分析 HPLC/MS	総アフラトキシン 定量下限 0.001 mg/kg	飼料分析基準（平成 20 年 4 月 1 日・19 消安第 14729 号 農林水産省消費・安 全局長通知）：一部変更（対象項目を 拡大、定量範囲変更及び分析操作を修 正） SOP: LC-MS/MS によるマイコトキシン 一斉分析検査実施標準作業書[東 C 分- (未)001-002]
	アフラトキシン B ₁ 、 アフラトキシン B ₂ 、 アフラトキシン G ₁ 、 アフラトキシン G ₂ 定量下限 0.0010 mg/kg	
	ジアセトキシスシルペノール、 ステリグマトシスチン、 ゼアラレノン、 T-2 トキシン、 ネオソラニオール 定量下限 0.005 mg/kg	
	HT-2 トキシン、 デオキシニバレノール、 3-アセチルデオキシニバレノール、 15-アセチルデオキシニバレノー ル、 ニバレノール、 フザレノン X 定量下限 0.01 mg/kg	



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(4/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 中央研究所
〒	272-0144
所在地	千葉県市川市新井 2-17-3
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	☒ 恒久的施設で行う試験 ☐ 現地試験

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.10.1
対象品目	米穀、小麦、大麦

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B9 ガスクロマトグラフ質量 分析 GC/MS	アゾキシストロビン、 アニロホス、 イソキサジフェンエチル、 イソプロカルブ、 イソプロチオラン、 イプロベンホス、 インダノファン、 ウニコナゾール P、 EPN、 エスプロカルブ、 エディフェンホス、 エトフェンプロックス、 エポキシコナゾール、 オキサジアゾン、 オキサジキシル、 カルフェントラゾンエチル、 キノキシフェン、 キノクラミン、 キントゼン、 クレソキシムメチル、 クロキントセットメキシル、 クロジナホッププロパルギ ル、 クロゾリネート、	食品に残留する農薬、飼料添加物又は 動物医薬品の成分である物質の試験法 (平成 17 年 1 月 24 日厚生労働省通知 食安発第 0124001 号別添) 第 2 章 一 斉試験法 GC/MS による農薬等の一斉試験法 (農産物) : 一部変更 (分析操作を部 分的修正) SOP : GC-MS/MS 残留農薬一斉検査実 施標準作業書 (その 5)[中 C 分-(未)900- 002]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(5/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	クロマゾン、 クロメプロップ、 クロルピリホス、 クロルピリホスメチル、 クロルプロファム、 ジクロホップメチル、 ジコホール、 ジチオピル、 シニドンエチル、 シハロホップブチル、 ジフェノコナゾール、 シフルフェナミド、 シプロコナゾール、 ジメタメトリン、 シメトリン、 シラフルオフエン、 シンメチリン、 ダイアジノン、 チアメトキサム、 チオベンカルブ、 チオメトン（小麦及び大麦を除く）、 チフルザミド、 テトラクロルビンホス、 テトラコナゾール、 テニルクロール、 テブコナゾール、 デメトン-S-メチル、 テルブトリン、 トリアレート、 トリフルラリン、 トリフロキシストロビン、 トルクロホスメチル、 パクロブトラゾール、 ピコリナフェン、 ビフェントリン、 ピペロニルブトキシド、 ピラゾホス、 ピラフルフェンエチル、	



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(6/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	ピリダフェンチオン、 ピリフタリド、 ピリブチカルブ、 ピリミカーブ、 ピリミホスメチル、 ピロキロン、 フェナミホス、 フェナリモル、 フェニトロチオン、 フェノキサニル、 フェノブカルブ、 フサライド、 ブタクロール ブタフェナシル、 ブタミホス、 ブプロフェジン、 フルジオキサニル、 フルシラゾール、 フルトラニル、 フルミオキサジン、 フルリドン、 プレチラクロール、 プロシミドン、 プロパニル、 プロフェノホス、 プロボキスル、 プロメトリン、 ブロモプロピレート、 ベナラキシル、 ペンコナゾール、 ペンディメタリン、 ペントキサゾン、 ベンフレセート、 ボスカリド、 ホレート、 マラチオン ミクロブタニル、 メトラクロール、 メフェナセット、	



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(7/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	メフェンピルジエチル、 メプロニル、 モリネート 定量下限 0.005 mg/kg	
	クロルデン、 ジメチルビンホス、 ピリミノバックメチル、 プロモブチド 定量下限 0.01 mg/kg	



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(8/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 神戸分析センター
〒	651-0084
所在地	兵庫県神戸市中央区磯辺通 1-1-37
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	☒ 恒久的施設で行う試験 ☐ 現地試験

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.1
対象品目	食品（穀類及びその加工品）

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B1 規格試験	たんぱく質	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」 別添) 1 たんぱく質 (1) 窒素定量換算法 (規定液の濃度を修正) 1) ケルダール法 SOP: たんぱく質検査実施標準作業書[神 C 分-(未)001-001]
	脂質	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」 別添) 2 脂質 (2) 溶媒抽出ー重量法 1) エーテル抽出法 3) 酸分解法 SOP: 脂質検査実施標準作業書[神 C 分-(未)002-001、神 C 分-(未)002-002]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(9/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	炭水化物	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」別添) 5 炭水化物 差引法(食品重量から、たんぱく質、脂質、灰分及び水分量を除いて算出) SOP: 炭水化物検査実施標準作業書[神 C 分-(未)003-001]
	灰分	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」別添) 5 炭水化物 ア 灰分 (1) 酢酸マグネシウム添加灰化法 (2) 直接灰化法 SOP: 灰分検査実施標準作業書[神 C 分-(未)004-001、神 C 分-(未)004-002]
	水分	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」別添) 5 炭水化物 イ 水分 (2) 乾燥助剤法 (3) 減圧加熱乾燥法 (4) 常圧加熱乾燥法 SOP: 水分検査実施標準作業書[神 C 分-(未)005-001、神 C 分-(未)005-002、神 C 分-(未)005-003]
	熱量	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」別添) 35 熱量 (1) 修正アトウォーター法 SOP: 熱量検査実施標準作業書[神 C 分-(未)006-001]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(10/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1.2
対象品目	食品（穀類及びその加工品）

技術分類コード 及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
B1 規格試験	ナトリウム	栄養成分等の分析方法等 (平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号通知「食品表示基準について」別添) 16 ナトリウム (1) 原子吸光光度法 (灰化法) (2) 原子吸光光度法 (塩酸抽出法) SOP : ナトリウム検査実施標準作業書[神 C 分-(未)007-001、 神 C 分-(未)007-002]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(11/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 総合研究所
〒	342-0035
所在地	埼玉県吉川市大字高久野会 480
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	☒ 恒久的施設で行う試験 ☐ 現地試験

認定範囲

分野	M27 食品・医薬品試験
分類コード	M27.A1/A2/A4
対象品目	食品・飼料・肥料/添加物/水

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格/標準作業手順書
B17.1 放射能測定	Cs-134、 Cs-137	試験対象品目：A1（食品、乳児用食品、牛乳）、A2（食品添加物）、A4（飲料水） 食品中の放射性セシウム検査法 (平成 24 年 3 月 15 日 厚生労働省 食安発 03 15 第 5 号 別添) SOP：放射能検査実施標準作業書(ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法) [東 C 分-(未)003-001]
	I-131	試験対象品目：A1（食品） 緊急時における食品の放射能測定マニュアル (平成 14 年 3 月 厚生労働省) 第 2 章 食品中の放射能の核種分析法 2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法 SOP：放射能検査実施標準作業書(ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法) [東 C 分-(未)003-001]



認定番号

RTL03560

認定証 附属書

(12/12頁)

試験所・校正機関の別	試験所
機関名称	一般財団法人 日本穀物検定協会
機関所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

技術分類コード及び名称	試験対象項目	試験規格／標準作業手順書
	I-131、 Cs-134、 Cs-137	試験対象品目：A1（飼料、肥料）、A2（飼料添加物） ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー(放射能測定法シリーズ 7) (原子力規制庁監視情報課) 緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法 (放射能測定法シリーズ 24) (原子力規制庁監視情報課) SOP：放射能検査実施標準作業書(ゲルマニウム半導体検出器による核種分析法) [東 C 分-(未)003-001]

2)1)以外の事業所で主たる活動を行う事業所

事業所名称	一般財団法人 日本穀物検定協会 本部
〒	103-0026
所在地	東京都中央区日本橋兜町 15-6

【認定証に係る注記】

1)この認定は、上記規格に規定されたラボラトリ活動を対象とするものであり、規格に含まれるその他の活動、例えばリスクマネジメント、リスクアセスメントの実施等はラボラトリの認定された能力の範囲には含まない。

2)年号及び/又は版番号の表記がない場合、最新規格の発行後半年以内に最新版に対応した試験・校正・サンプリングを実施する。

3)FCC 向け EMC 試験所のみ

本認定は、試験対象品目が FCC 規制による承認を受けたことを意味するものではない。

FCC が承認した試験所の一覧は FCC ウェブサイト(<https://apps.fcc.gov/oetcf/eas/>) を参照のこと。

公益財団法人
日本適合性認定協会

管理番号：RTL03560-20251113